



スマホで確定申告（暗号資産編）



- 本説明書は、年末調整済みの給与所得者で暗号資産取引を行っている方が確定申告書を作成するためのものです。
- 確定申告とは、本年中に生じた所得に対する税金をご自身で計算し、翌年3月15日までにその税金をご自身で納付する（または還付を受ける）手続きをいいます。
- 暗号資産取引などで得た所得が20万円を超える方は、確定申告が必要となります。医療費控除やふるさと納税などで確定申告を行う方は、暗号資産取引などで得た所得が20万円以下であっても、申告が必要です。
- 確定申告の流れは次のとおりです。
 - ① 暗号資産に係る雑所得の金額を計算する。
 - ② 確定申告書を作成・送信する。
 - ③ 税金を納付する。
- 暗号資産に係る雑所得の金額の計算は、国税庁ホームページに掲載している「暗号資産の計算書（総平均法用）」（Excel）で行います。
- 入力手順は次のとおりです。
 - ① 年間取引報告書の記載項目を入力【青・ピンク・赤・緑の枠囲み】
 - ② 暗号資産での決済等があれば必要事項を入力【茶色の枠囲み】
 - ③ 前年末の残高があれば年始残高に入力【黒の枠囲み】
 - ④ 売却価額・売却原価・所得金額が自動計算【青字・赤字】
- 暗号資産の計算書が作成が完了したら、確定申告書を作成します。

令和 2 年分 暗号資産の計算書（総平均法用）

氏名

1 暗号資産の名称

2 年間取引報告書に関する事項

取引所の名称	購入		売却	
	数量	金額	数量	金額
合計	0.00	0	0.00	0

3 上記2以外の取引に関する事項

月	日	取引先	摘要	購入等		売却等	
				数量	金額	数量	金額
合計				0	0	0.00	0

4 暗号資産の売却原価の計算

	年始残高(※)	購入等	総平均単価	売却原価(※)	年末残高・翌年繰越
数量	(A) 0	(C) 0.00	-	(F) 0.00	(H) 0.00
金額	(B) 0	(D) 0	(E) 0	(G) 0	(I) 0

※前年の取引(1)を記載 ※売却した暗号資産の譲渡原価

5 暗号資産の所得金額の計算

収入金額		必要経費		所得金額
売却価額	信用・証券金(差引)	売却原価(※)	手数料等	
0		0		0

※売却した暗号資産の譲渡原価 【参考】 収入金額計 0 必要経費計 0

年間取引報告書

氏名 様 発行者

《現物取引》

通貨名	①年結数量	②年中購入数量	③年中購入金額	④年中売却数量	⑤年中売却金額	⑥移入数量	⑦移出数量	⑧年末数量

《証券金取引》

通貨名	①積立合計	通貨名	支払手数料

STEP 8 暗号資産に係る雑所得の入力

次に、暗号資産に係る雑所得の金額を計算します。
暗号資産交換所から交付を受けた「年間取引報告書」の数値を「暗号資産の計算書（総平均法用）」の同じ枠色の欄に入力します。

令和 2 年分 暗号資産の計算書（総平均法用）

氏名 国税 太郎

1 暗号資産の名称 **ビットコイン**

2 年間取引報告書に関する事項

取引所の名称	購入		売却	
	数量	金額	数量	金額
A交換所	1.00	890,000	1.00	800,000
合計	1.00	890,000	1.00	800,000

3 上記2以外の取引に関する事項

月	日	取引先	摘要	購入等		売却等	
				数量	金額	数量	金額
合計				0	0	0.00	0

4 暗号資産の売却原価の計算

数量	年始残高(※)	購入等	総平均単価	売却原価(※)	年末残高・翌年繰越
(A)	(B)	(C)	(D)	(E)	(F)
1.00	—	1.00	890,000	890,000	0.00
金額	0	890,000	890,000	890,000	0

5 暗号資産の所得金額の計算

収入金額		必要経費		所得金額
売却価額	信用・証券金(差損)	売却原価(※)	手数料等	
800,000	200,000	890,000	10,000	300,000

収入金額計 1,000,000
必要経費計 700,000

年間取引報告書

氏名 国税 太郎 様 発行者 A交換所

《現物取引》

通貨名	①年初残高	②年中購入数量	③年中購入金額	④年中売却数量	⑤年中売却金額	⑥購入数量	⑦売却数量	⑧年末数量
ビットコイン		1.00	890,000	1.00	800,000			

《証券金取引》

通貨名	⑨期末合計	通貨名	支払手数料
ビットコイン	200,000	ビットコイン	10,000



次に、雑（その他）所得を入力します。

「+」をタップします。

下の画面で源泉徴収票の入力が完了したら、「次へ」をタップします。



雑（その他）所得の入力画面が表示されます。

種目は、「暗号資産」を選択します。

業務に該当するか選択します。

収入金額・必要経費には、左記の計算書の【参考】の金額をそれぞれ入力します。

源泉徴収税額はありません。

所得の生ずる場所・支払者の氏名・名称には、暗号資産交換所の名称・所在地を入力します。
※複数ある場合には、「●●ほか」と入力します。

入力が完了したら、「入力内容の確認」をタップし、「次へ」をタップすると、STEP 6に戻ります。

STEP 9 支出に関する控除の入力



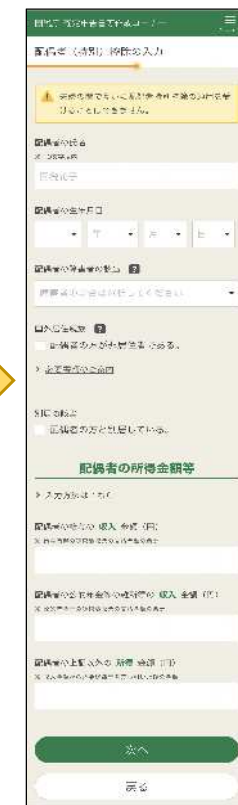
支出に関する控除を入力する画面です。「医療費控除」や「ふるさと納税」はこの画面で入力します。

今回は、入力する控除がないので、「次へ」をタップします。

STEP 10 本人・親族に関する控除の入力



本人・親族に関する控除を入力する画面です。配偶者がいますので、「配偶者（特別）控除」をタップして、配偶者の情報を入力します。



STEP11 住民税等に関する事項の入力



次に住民税等に関する事項を入力します。

暗号資産取引に係る雑所得の住民税について、「特別徴収」または「自分で納付」のいずれかを選択します。

本設例では、16歳未満の扶養親族がいますので「はい」を選択します。

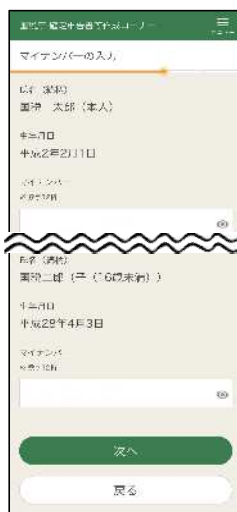
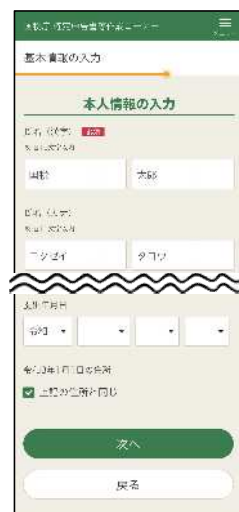
「次へ」をタップすると扶養親族の情報を入力する画面が表示されますので、必要事項を入力します。

STEP12 計算結果の確認



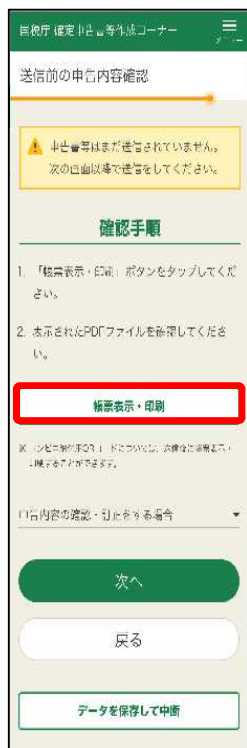
納付する金額を確認し、「コンビニQR納付」を選択します。

STEP13 本人情報等の入力



画面の案内に従い、「あなたの情報」「マイナンバー」を入力します。

STEP14 送信前の申告内容の確認



「帳票表示・印刷」をタップすると申告書のイメージが表示されます。



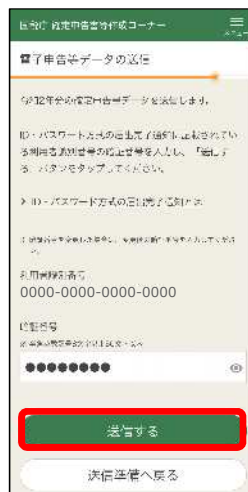
昨年の申告内容と照合するなどして、申告内容をご確認ください。



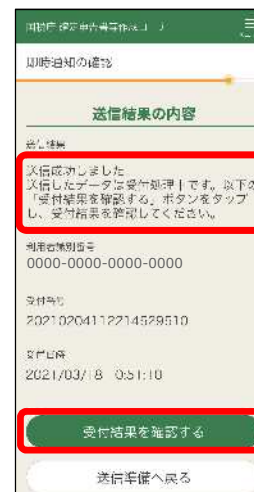
今回の事例では、上記のような申告内容となります。

STEP15 申告書データの送信

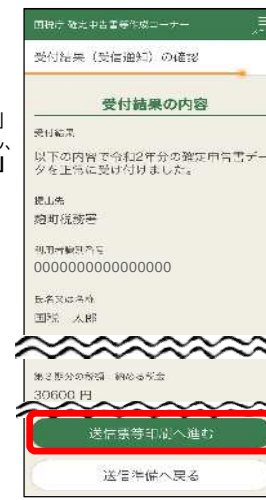
申告書のデータを送信します。



利用者識別番号を確認した上で、暗証番号を入力し、「送信する」をタップします。



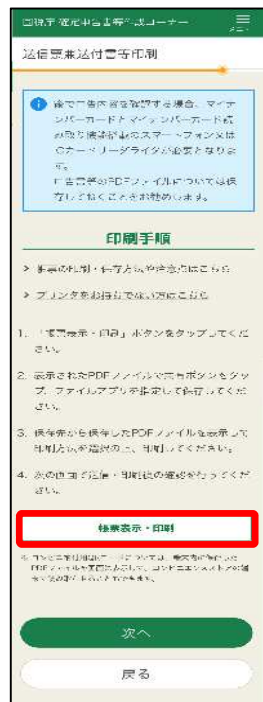
送信結果が、「送信成功しました・・・」になっていることを確認し、「受付結果を確認する」をタップします。



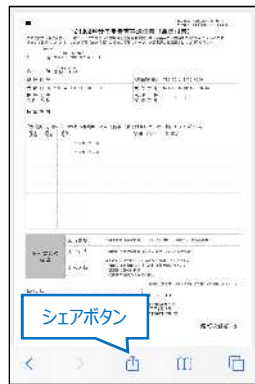
受付結果が、「・・・正常に受け付けました。」になっていることを確認し、「送信結果を印刷へ進む」をタップします。

STEP16 申告書 (PDF) の保存

コンビニQR納付用の「QRコード」が編集されますので、必ず保存してください！



「帳票表示・印刷」をタップすると申告書のイメージが表示されます。



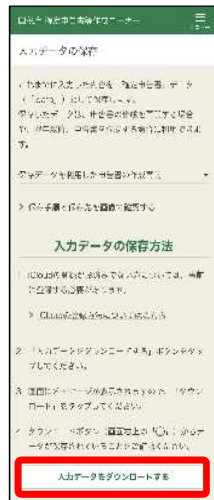
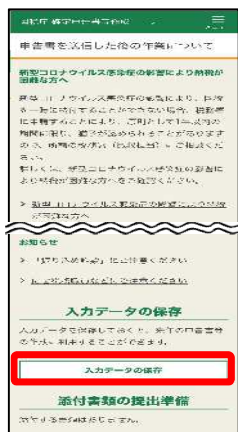
PDF画像が表示されると同時に、自動的にスマホ端末内のダウンロードフォルダにPDFデータが保存されます。

シェアボタンをタップして、「ブック (Apple Books) 」や「ファイル」などの任意のファイル管理アプリを選択して、保存します。



【iCloud Driveの設定】
「iPhoneにサインイン」をタップし、画面の案内に従って、Apple IDとパスワード等の入力します。

STEP17 入力データの保存



入力データを保存します。

トップ画面の「保存データ利用」から、申告書の作成を再開することができます。

※入力データは、来年の確定申告にも活用することができます。

・Androidは、Googleの商標又は登録商標です。
 ・iPhone、iPadは、米国及び他の国々で登録されたApple Inc.の商標又は登録商標です。
 ・iPhone 商標は、Apple Inc.の登録商標に基づき使用されています。
 ・Apple Booksは、Apple Inc.の商標です。
 ・iCloud Driveは、米国その他の国で登録されたApple Inc.のサービスマークです。

STEP18 コンビニQR納付



STEP16で保存した「申告書 (PDF) 」に、
 ・コンビニQR納付のやり方
 ・納付に利用するQRコード」
 が編集されています。

QRコードを利用し、コンビニで納付します。

QRコードは印刷せずに、画面を拡大して表示することで利用することもできます。

申告書 (PDF) をどこに保存したか分からない方は、
 下記の「申告書 (PDF) の探し方」をご参照ください。

(参考) 申告書 (PDF) の探し方



画面右上の「三点ボタン」をタップします。



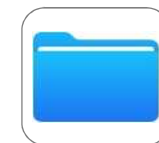
各種メニューの中から『ダウンロード』をタップします。



ダウンロードフォルダの中から「r2syotoku.pdf」を探します。



「ファイル」や「ブック」など、申告書を送信した後に、PDFの保存先として指定したアプリを起動して、保存されているデータの中から「r2syotoku.pdf」ファイルを探します



QRコードを利用した コンビニ納付ができます!



お手持ちのパソコン・スマートフォン・タブレット端末を使って、納付に必要な情報(氏名や税額など)を『QRコード』として作成し、お近くのコンビニエンスストアで納付することができます。



QRコードの作成方法については、裏面をご覧ください →

- 24 利用可能なコンビニエンスストア**
- ローソン、ナチュラルローソン、ミニストップ (いずれも「Loppi」端末設置店舗のみ)
 - ファミリーマート (「Famiポート」端末設置店舗のみ)
- 利用可能税目**
全ての税目
(ただし、所得税徴収高計算書により源泉所得税を納付する場合等、ご利用できない税目があります。)

- ◎ご利用に当たっての注意事項**
- 納付できる金額は30万円以下となります。 ※納付金額が30万円を超えるQRコードは作成できません。
 - 領収証書は発行されません(払込金受領証は発行されます。)
 - 金融機関や税務署の窓口では、QRコードによる納付はできません。
 - コンビニエンスストアでの納付は現金のみとなります。 ※クレジットカード・電子マネーはご利用できません。
 - QRコードによるコンビニ納付をしてから、納付済の納税証明書の発行が可能となるまで、3週間程度かかる場合があります。

QRコードの作成方法には、2種類の方法があります。

方法1 確定申告書等作成コーナー(申告書とQRコードを併せて作成する方)

確定申告書等作成コーナーを利用して所得税、消費税、贈与税の申告書を作成する際に、「住所・氏名等入力」画面において、「コンビニQR納付」欄の「納付用QRコードを作成する」にチェックすることで、申告書と併せてQRコードを作成できます。
※申告納税額が30万円を超える場合や還付の場合は、「コンビニQR納付」欄は表示されません。

方法2 国税庁HPのコンビニ納付用QRコード作成専用画面(QRコードのみを作成する方)

納付情報の入力

利用者情報 ※は必須入力の項目です。

氏名(名称)漢字* 国税 太郎
氏名(名称)カナ* コクセイ タロウ
郵便番号 1000013 (半角数字)
住所(所在地)* 東京都千代田区豊島3-1-1
電話番号* 000-1234-5678 (半角数字)
整理番号 01234567 (半角数字)
納付先税務署* 選択可能 ※近隣の税務署 郵便番号から検索します
※入力した場合は、右方一線で税務署の一覧を表示します

納付内容

納付税目* 申告書等確認及復興特別所得税
課税期間(自)* 令和 1 年
申告区分* 確定申告
本税額 10000 円 (半角数字、「」不要)
加算税額 0 円 (半角数字、「」不要)
追加税額 0 円 (半角数字、「」不要)
利息税額 0 円 (半角数字、「」不要)
延滞税額 0 円 (半角数字、「」不要)
合計額* 10000 円 (半角数字、「」不要)

戻る 次へ

納付に必要な情報(住所・氏名・納付税目・納付金額等)を入力することで、QRコードを作成できます。
右のコードからもアクセスできます。 →
(www.nta.go.jp/taxes/nozei/nofu/conveni_qr_nofu/index.htm)

1. 「作成開始」をクリック

2. 納付情報の入力

利用者情報の入力
①氏名(名称)漢字、氏名(名称)カナ、郵便番号、住所(所在地)、電話番号、整理番号を入力します。
※電話番号は、日中にご連絡のとれる番号を入力してください。
※整理番号がご不明な場合は空欄のままでも構いません。

②納付先税務署を入力します。
[近隣の税務署]ボタンを押すと、①で入力した郵便番号から検索した都道府県内の税務署を選ぶこともできます。

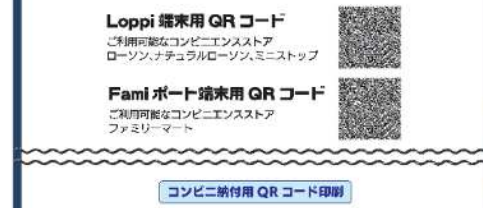
納付内容の入力
③納付税目をプルダウンメニューから選択します。

④申告書等を確認の上、課税期間、申告区分、納付税額を入力(選択)します。
例)令和元年度の申告所得税及復興特別所得税の確定申告の場合
・課税期間(自): 令和元年
・申告区分: 確定申告
・本税額: 10,000円
・合計額: 10,000円

⑤「次へ」ボタンをクリック

コンビニ納付用QRコード

表示されたQRコードをコンビニエンスストアの端末で読み取り、端末から出力されるバーコードをレジ(窓口)にお持ちいただき、現金で納付してください。なお、QRコードを印刷して使用する場合は、「コンビニ納付用QRコード印刷」ボタンをクリックしてください。



3. 納付情報の確認後、「QRコード作成」ボタンをクリック

4. 「コンビニ納付用QRコード印刷」ボタンをクリック

詳しくは、国税庁ホームページにある「国税の納付手続」をご覧ください。

